

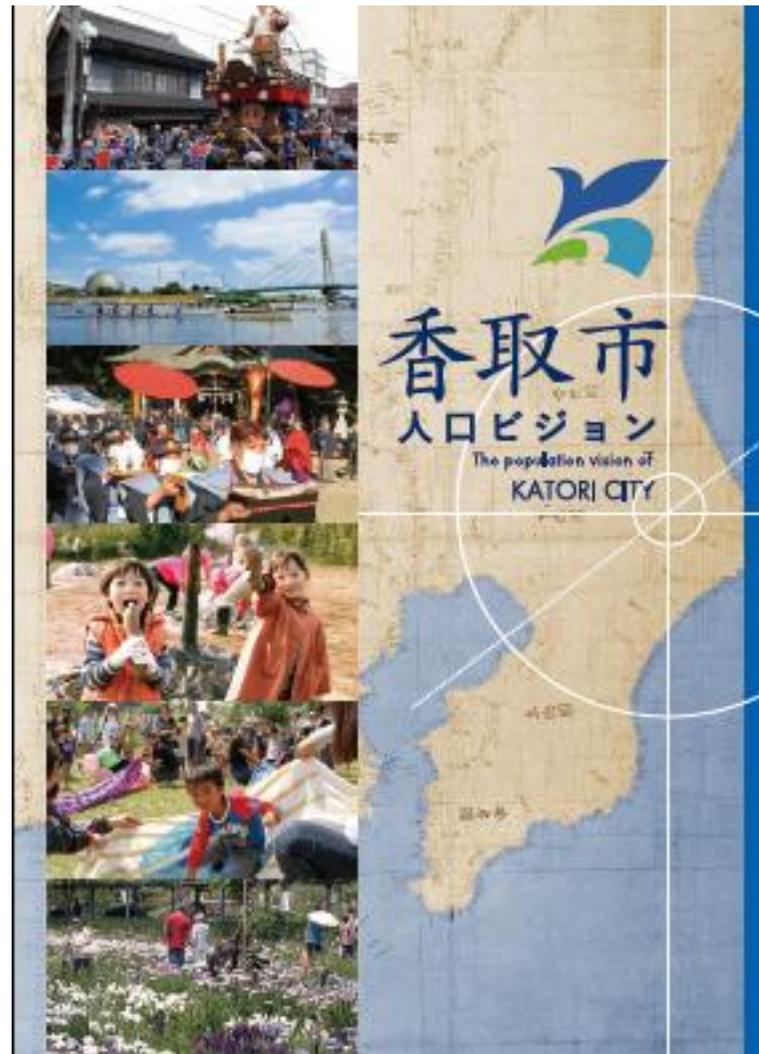
平成29年度 香取市まち・ひと・しごと創生推進会議

平成29年11月17日

○「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「香取市人口ビジョン」



「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」
(平成27年度策定)



「香取市人口ビジョン」
(平成27年度策定)

1. 策定の趣旨

香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、地域経済の低迷、少子高齢化の進行など、本市を取り巻く厳しい環境の中においても、「住みたい」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりに向けた施策を積極的に推進していくことにより、人口減少に歯止めをかけていくことを目的に具体的な施策をまとめたものです。

2. 対象期間

総合戦略の対象期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間。



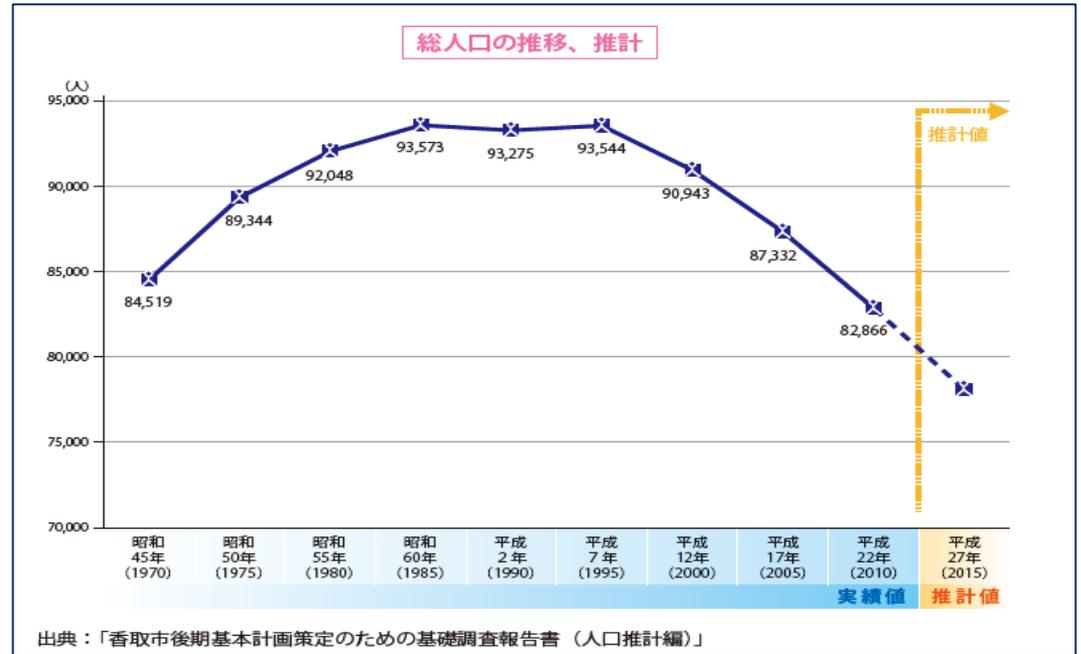
3. 基本目標

- (1) 地域における安定した雇用を創出
- (2) 定住と香取市への交流・移住を促進
- (3) 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる環境の整備
- (4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域の連携を促進

◎香取市人口ビジョンの概要

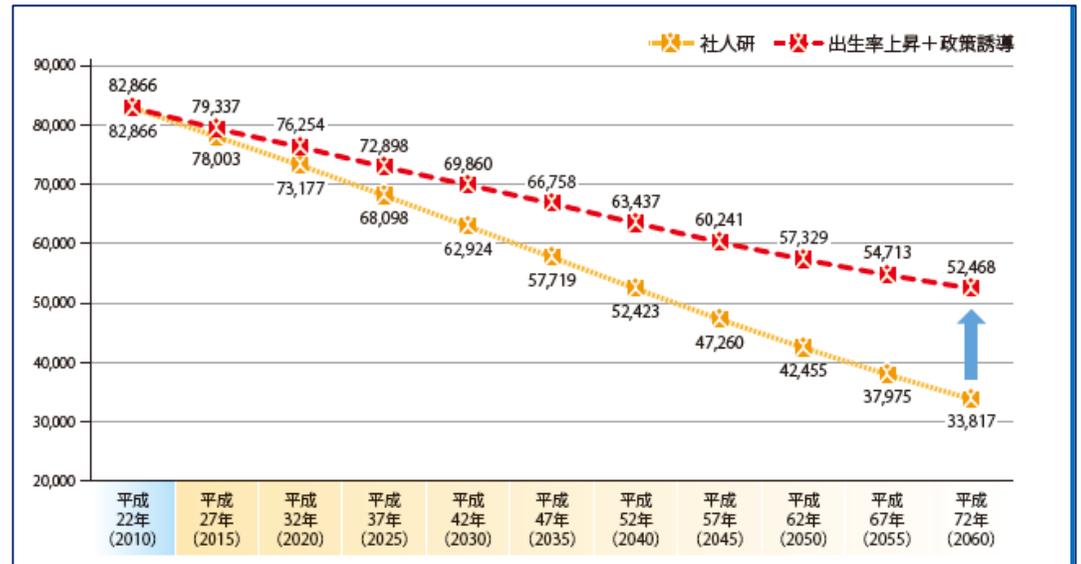
1. 香取市の人口の現状 (人口の推移)

人口は、平成7年以降、急激な減少が続いている。

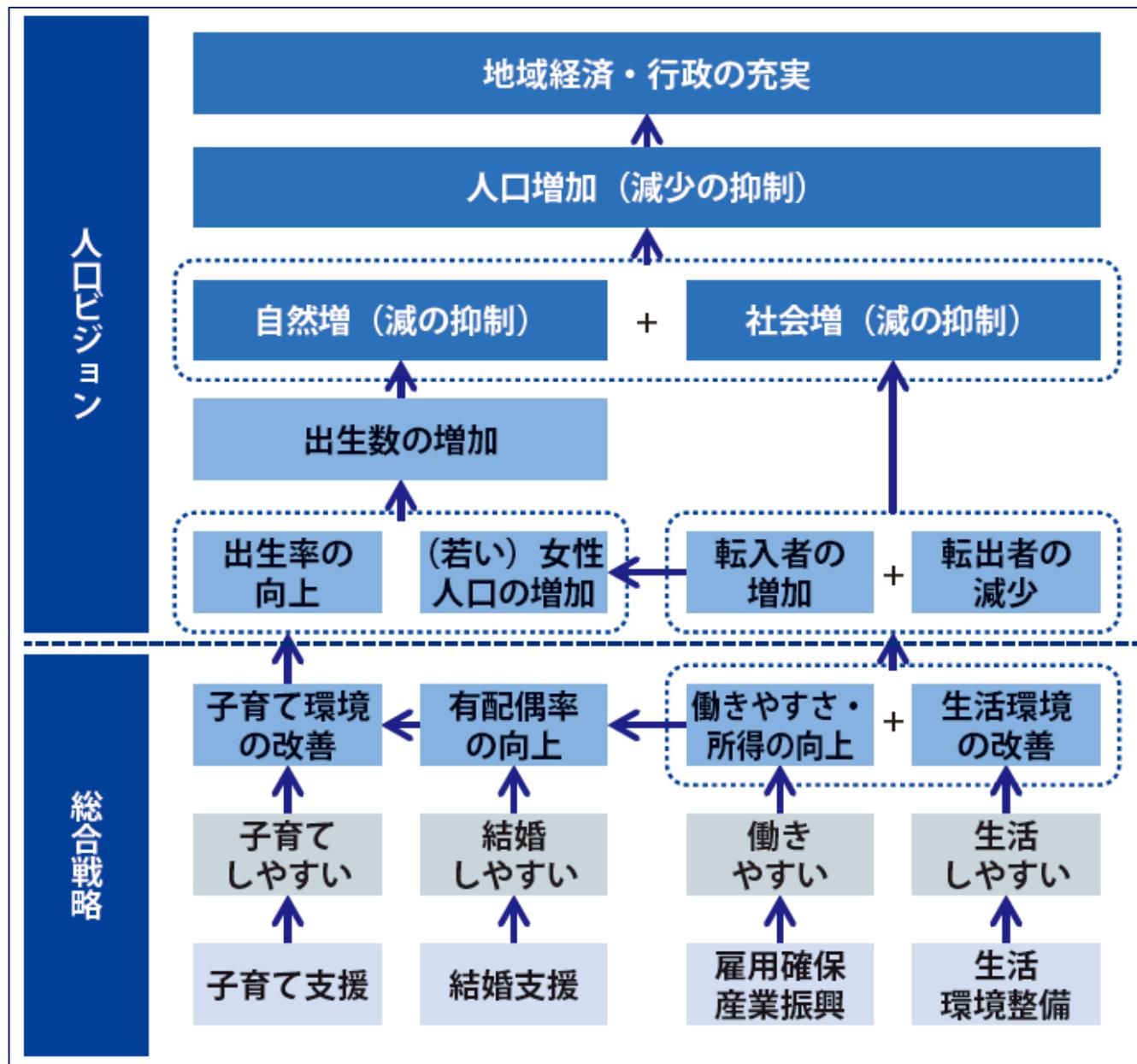


2. 香取市の人口の推移 (将来展望)

出生率の上昇や何らかの施策誘導を行わない場合、市の人口は、推計で約34,000人に減少する



◎総合戦略と人口ビジョンの関係



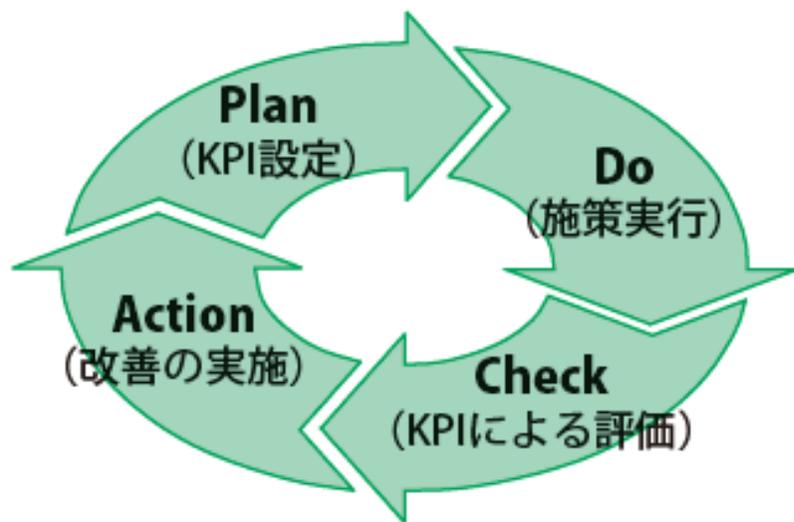
総合戦略における施策を実行し、施策それぞれの数値目標等を達成することで、人口増加(減少の抑制)、地域社会・経済の維持など、持続可能な社会を構築することを目的とする。



効果の流れ

・施策目標設定と施策検証の枠組み

- 施策の基本目標については、人口ビジョンを踏まえ、国の総合戦略における政策4分野ごとに、実現すべき成果(アウトカム)を重視した数値目標を設定。
- 国の政策分野ごとに、講ずべき施策の基本的方向と具体的な施策を盛り込み、具体的な施策ごとに客観的な重要業績評価指標(KPI)を設定。
- **設定した数値目標等を基に、実施した施策・事業の効果を外部有識者等の参画により検証し、必要に応じて総合戦略の改訂を行うことにより、PDCAサイクルを確立する。**
また、基本目標を達成するために、取り組む施策の基本的方向と主な取り組み及びその重要業績評価指標(KPI)を設定。



※PDCAサイクル

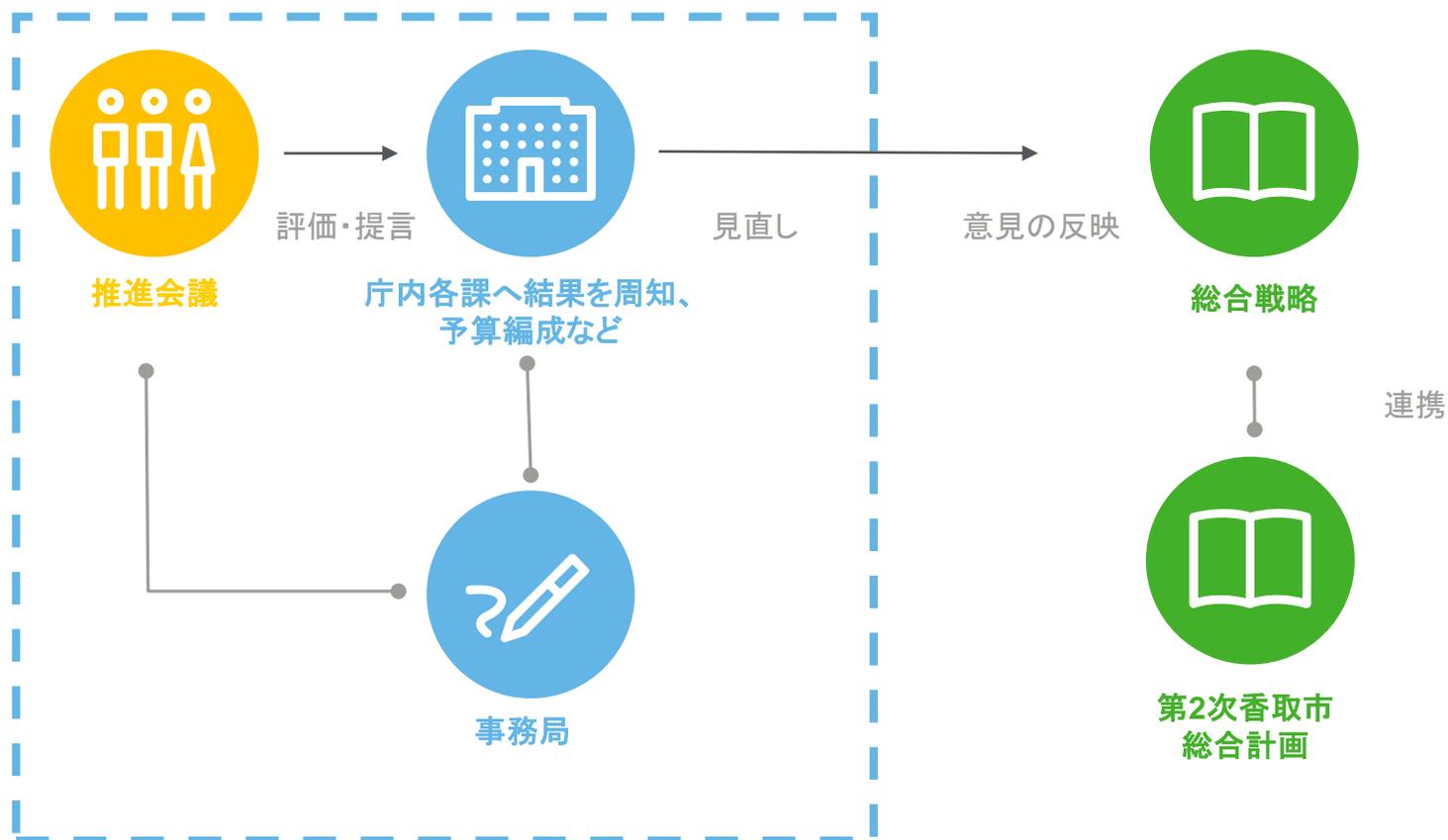
総合戦略における施策及び数値目標等(Plan)を、計画期間の年度ごとに、市が実行した施策(Do)について、KPIを用いて推進会議において検証・評価し(Check)、提言等により見直し、改善を図る(Action)。

◎香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証(推進会議)

・推進会議の役割

推進会議の協議結果は、総合戦略に関係する庁内各課で活用し、来年度の総合戦略を見直す参考となります。

また、数値目標に対する進捗状況などの評価結果は、推進会議の結果を受け、速やかに公表されるほか、国、県などの地方創生の取り組みとも関連し、今後の事業展開等の指針となります。



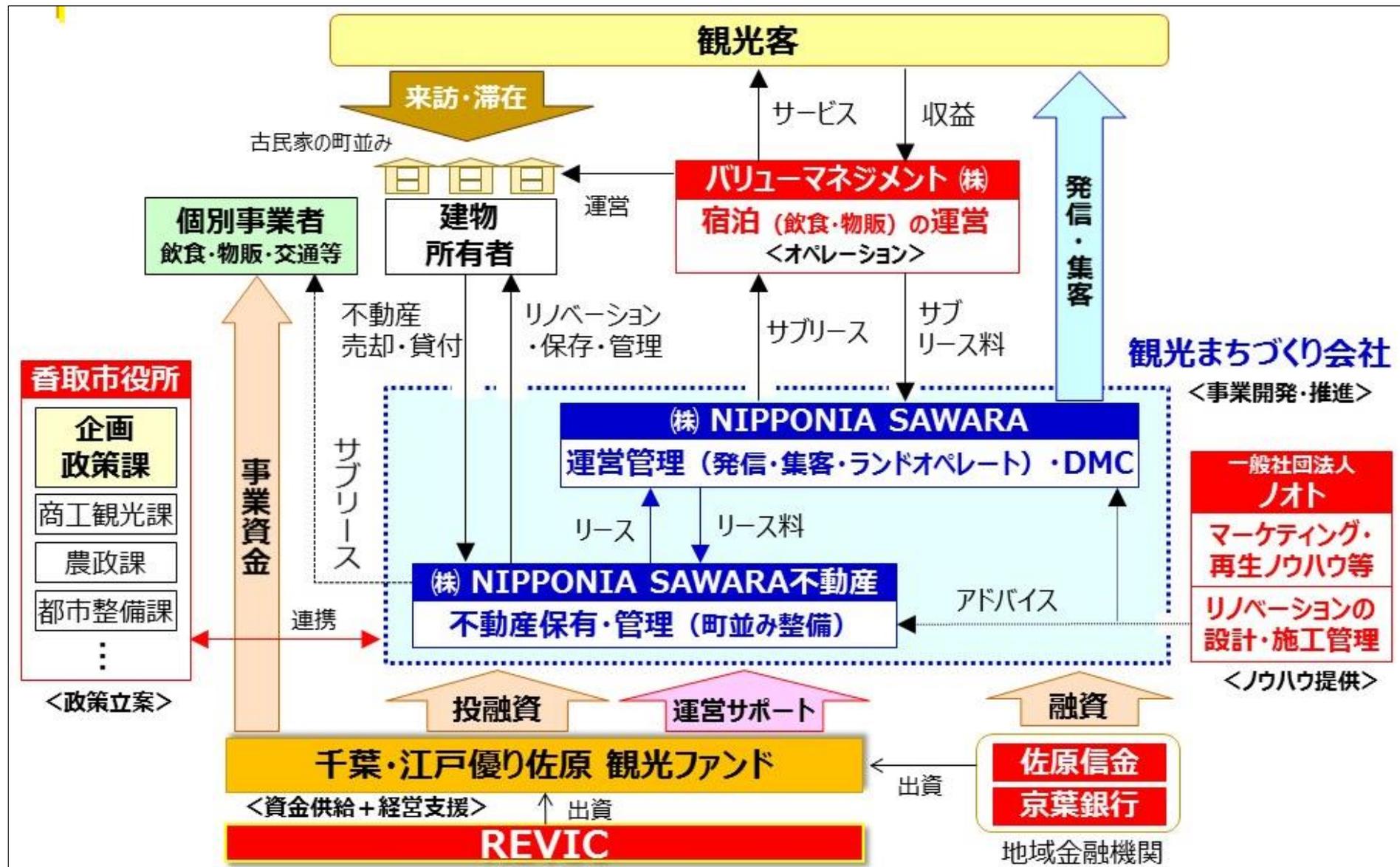
4. 議事

(1) 総合戦略における新たな取り組みについて

- ①香取市版DMO(観光づくりプラットフォーム)の設立支援
- ②佐原の山車行事のユネスコ無形文化遺産への登録
- ③佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業
- ④バスターミナル整備事業

4. 議事 (1) 総合戦略における新たな取り組みについて

① 香取市版DMO(観光づくりプラットフォーム)の設立支援



4. 議事 (1)総合戦略における新たな取り組みについて

②佐原の山車行事のユネスコ無形文化遺産への登録

平成28年12月1日 ユネスコ登録

平成29年4月

佐原の山車行事のユネスコ無形文化遺産の登録記念事業を開催

ユネスコ無形文化遺産登録へ提案された「山・鉦・屋台行事」は、国指定重要無形民俗文化財となっている全国33件の屋台行事で構成されています。このなかにも、本市の「佐原の山車行事」も含まれています。

千葉県内の国指定文化財がユネスコの世界遺産や無形文化遺産などに登録されるのは、今回が初めてとなります。



記念式典会場の様子

今回の登録により、担い手が誇りを持ち、各地における保護・継承の取組が一層促進されるとともに、国内外に向けて積極的に発信されることにより、地方創生にもつながることが期待されます。

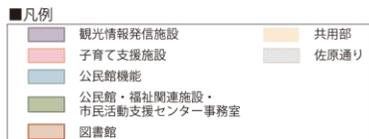
4. 議事 (1) 総合戦略における新たな取り組みについて

③ 佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業

平成28年度 基本計画策定

平成29年度 基本設計業務を開始

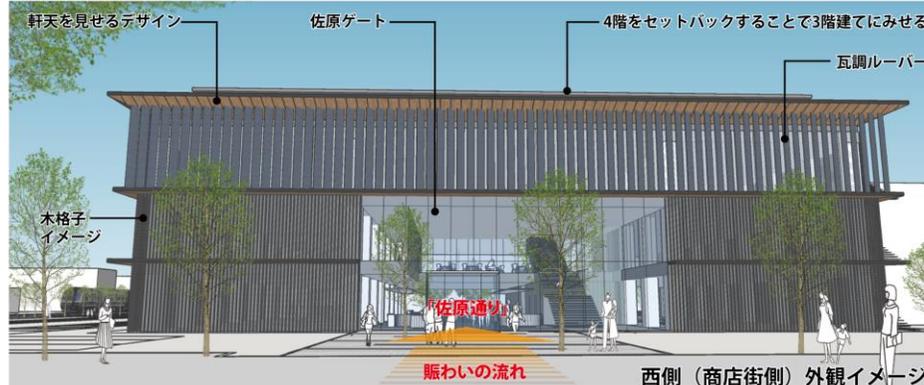
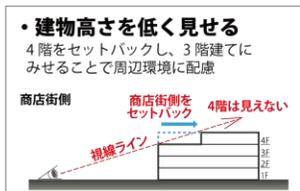
◎現在の階構成(案) 4階建て 約6,400㎡



複合施設断面構成図



1階「佐原通り」のイメージ



◎外観デザインコンセプト

(主な機能)

- 1階
 - ・観光情報発信施設
 - ・子育て世代活動支援センター
- 2階
 - ・中央図書館
- 3階
 - ・公民館機能(学習室、研修室 創作室)
 - ・市民活動支援センター
- 4階
 - ・公民館機能(多目的ホール、調理室、音楽練習室)

4. 議事 (1)総合戦略における新たな取り組みについて

④バスターミナル整備事業

【整備箇所】

- 佐原駅北口 (佐原駅北口BT)
- 小見川総合病院隣接地 (小見川BT)

【整備概要】

○佐原駅北口BT 3,600m²

- ・バス乗降 2バース
- ・バス待機スペース 2バース
- ・待合所(トイレ付) 1棟
- ・跨線橋EV 2基

○小見川BT 5,000m²

- ・バス乗降 2バース
- ・バス待機スペース 1バース
- ・待合所(トイレ付) 1棟
- ・P&R駐車場 約40台

【事業実施状況】 ◆完了 ○実施中 □予定

H28年度 ◆整備候補地検討・需要予測調査など

H29年度 ○佐原駅北口BT基本設計(実施中)

H30年度 □佐原駅北口BT実施設計

H31～32年度 □佐原駅北口BT整備工事

H32～35年度 □小見川BT基本設計～整備工事



佐原駅北口BT整備イメージ



小見川BT整備イメージ

4. 議事(2)施策の実施状況について

(2) 施策の実施状況について ……資料2

◎表の見方(左から基本目標⇒施策⇒主な取り組み⇒これまでの取り組み状況⇒今後の取り組み予定⇒今後の取り組み状況⇒今後の取り組み予定⇒評価の順)

「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年12月策定)		平成28年度の進捗状況(平成29年3月時点)		評価	備考	
基本目標	施策	主な取り組み	これまでの取り組み状況			今後の取り組み予定
雇1用を地域創出における安定した	① 活気に満ち、魅力ある農林畜産業を実現するまち	ア 人・農地プランの作成支援と集落営農の推進	<p>千葉県農地中間管理機構((公社)千葉県園芸協会)からの事業委託を受け、市内農業振興地域内を対象に事業の推進及び担い手農家の確保並びに中間管理機構への貸付農地の利用調整を実施。特に「人・農地プラン」作成エリア内の農地の利用調整を中心に事業を実施し、担い手の確保、農地の有効利用に努めた。集落における話し合いによる合意に基づき、農業生産に必要な機械・施設の共同利用を行う集落営農活動を推進するため、農業者で組織する集落営農集団が機械・施設の整備に要する経費に対し、補助金を交付している。</p> <p>この事業を活用後、法人化に向けて協議、検討を重ね、法人化した組織が3件、法人化する予定の組織が2件ある。</p>	<p>農業従事者の高齢化や後継者不足等による耕作放棄地が年々増加している中で、農業集落機能の衰退が懸念されており、地域農業を支える組織経営体として、集落営農組織の育成・確保が求められているため、事業要望は多い。国の農業強化対策の中で農地の集積・集約化は、重要な施策と位置付けられており、「人・農地プラン」の作成と連携した事業の活用は、今後も一層重要度が高まると予想される。農地利用集積円滑化事業、農地中間管理事業のそれぞれのメリットを生かし、地域の条件において使い分けながら、経営規模拡大を図っていく。</p>	A	
		イ 農業後継者新規就農助成事業(先行型)	<p>農業後継者の確保及び新規就農者の営農意欲向上のため、香取農業事務所主催の農業経営体育成セミナーの受講を促進し、新規就農者への支援を行った。</p> <p>(農業経営体育成セミナーの実施状況)</p> <p>基本研修、専門研修、総合研修の3年間 H27年度の交付者は、基本研修9名(H26は6名)、専門研修4名。なお、総合研修の受講者9名については、要綱改正前の制度に基づき助成金を交付した。</p>	<p>農業後継者の確保及び、新規就農者の営農意欲向上を目的としたニーズは、年毎に変化はあるが、継続的なニーズがある。</p> <p>ニーズのあわせて、交付単価や交付方法の見直し行ない、H27年度からの助成金交付者数の大幅な増加を見込んでいる。</p>	A	

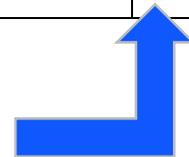
【評価】欄について

A: 取組を実施した(実施済・実施中)

B: 取組を一部実施した(一部実施済・実施中)

C: 方針、具体策を検討中

D: 未着手または見直しが必要



4. 議事(3)平成28年度のKPI(重要業績評価指標)の達成状況について

(3)平成28年度のKPI(重要業績評価指標)の達成状況について……資料3

No.	評価指標	目標値(H31)	基準値	H27実績	前年比	H28実績	達成度
1	認定農業者数	340人	265人(H25)	340人		361人	A
2	集落営農組織数	33組織	23組織(H25)	27組織		41組織	A
3	香取ブランド認定数	11品	9品(H25)	9品		9品	C
4	製造業事業所数	130社	110社(H25)	—		—	—
5	企業訪問件数	20社	10社(H25)	11社		14社	B
6	空き店舗対策事業を活用した新規開業者数	5件	—	1件		2件	B
7	年間商品販売額	1,167億円	1,128億円(H26)	—	—	—	—
8	空き家バンクシステムを通じた物件の斡旋件数	25件(5年間の累計)	—	1件		3件	C
9	住み続けたいと思う回答率※	45%	41.6%(H27)	—		43.30%	B
10	平均旅行消費額	6,500円	5,525円(H25)	—		5,481円	C
11	ホームページアクセス件数(年間)	1,616,000件	—	1,595,556件		1,859,868件	A
12	観光施設外国人年間入込数※	1,300人	1,192人(H26)	2,734人		3,752人	A
13	空き家バンク事業を利用した移住者数 (5年間の累計)	100人	0人	0人		2人	C
14	不妊治療の助成に係る新規認定件数	15件	13件(H26)	11件		5件	C
15	婚活事業による成婚数	10件	7件(H26)	2件		7件	B
16	しあわせサポーター登録者数	20人	—	6人		4人	C
17	地域子育て支援センターの利用者数	15,000人	10,730人(H26)	11,846人		19,168人	A
18	放課後児童クラブ数	16施設	11施設(H26)	15施設		15施設	B
19	ファミリー・サポート・センター会員登録数	45人	33人(H26)	42人		35人	B
20	健康医療電話相談サービスの認知度	50%	—	—	—	38.7%	C

(達成度)

A:達成済 B:順調 C:事業の積極的な推進が必要 D:見直しを検討 E:その他

4. 議事(3)平成28年度のKPI(重要業績評価指標)の達成状況について

(3)平成28年度のKPI(重要業績評価指標)の達成状況について・・・資料3

No.	評価指標	目標値(H31)	基準値	H27実績	前年比	H28実績	達成度
21	住民自治協議会の設立累計件数	21件	19件(H26)	20件		21件	B
22	循環バスの利用者数	57,000人	54,933人(H25)	54,270人		57,141人	A
23	一般廃棄物のリサイクル率	18.60%	13.8%(H26)	12.38%		15.5%	B
24	再生可能エネルギーの導入量	3,325kw	2,051kw(H26)	2,404kw		2755kw	B
25	公共施設等総合管理計画の策定	H27年度中策定完了	—	策定済み		策定済み	A
26	児童数120人未満の小中学校数	10校	16校(H26)	16校		14校	B
27	中学校単学級化の校数	2校	3校(H26)	3校		3校	C
28	人口1,000人当たりの交通事故発生件数	3.025件	3.716件(H26)※	3.405件		3.348件	B
29	自主防災組織の組織数	133団体	108団体(H26)	109団体		111団体	C
30	転倒予防教室参加者数	1,000人	530人(H25)	911人		1,629人	A
31	インフルエンザ予防接種の接種率(高齢者)	50.00%	48.4%(H25)	47.2%		47.8%	C
32	姉妹・友好都市交流事業開催回数	10回	7回(H25)	8回		12回	A
33	市指定文化財登録件数	186件	181件(H26)	181件		182件	B

(達成度)

A:達成済 B:順調 C:事業の積極的な推進が必要 D:見直しを検討 E:その他

4. 議事(4)地方創生交付金事業における実施状況について

(4) 地方創生交付金事業における実施状況について・・・資料4

4. 議事(5)数値目標の達成状況について

(5)数値目標の達成状況について

基本目標(1)地域における安定した雇用を創出

数値目標		
内容	目標値(平成31年度)	現状値
新規就農者数(農業経営体育成セミナー受講者数)	30人(5年間の累計)	—
誘致企業数(合併後の累計)*	14社	7社(H25)

*市の企業立地促進条例に基づく対象事業者の指定を受けた企業



新規就農者数(農業経営体育成セミナー受講者数) 28人(H28)

誘致企業数(合併後の累計) 12社(H28)

4. 議事(5)数値目標の達成状況について

(5)数値目標の達成状況について

基本目標(2)定住と香取市への交流・移住を促進

数値目標		
内容	目標値(平成31年度)	現状値
年間観光入込客	774万人	698万人(H25)
15歳から34歳までの年齢層の 転出超過数	300人以内	371人(H26)



- ・年間観光入込数 …… 6,936,800人(H28)
6,946,952人(H27)
- ・15歳から34歳までの年齢層の
転出超過数 …… 195人(H28)
285人(H27)

4. 議事(5)数値目標の達成状況について

(5)数値目標の達成状況について

基本目標(3)若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる環境の整備

数値目標		
内容	目標値(平成31年度)	現状値
合計特殊出生率	1.50	1.21 (H25)
若年層の転出超過数*	300人以内	371人 (H26)
子育て施策に対する満足度*	20%	△11.4% (H27)

※15歳から34歳までの年齢層の転出超過数現状値

※市民意識調査による満足率と不満率との差



- ・合計特殊出生率 1.16(H28)
- ・若年層の転出超過数 195人(H28)
- ・子育て施策に対する満足度 △3.3%(H29)

4. 議事(5)数値目標の達成状況について

(5)数値目標の達成状況について

基本目標(4)時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、
地域と地域の連携を促進

数値目標	目標値(平成31年度)	現状値
内容		
住み続けたいと思う市民の割合*	65%	60.5%(H27)

※市民意識調査において、「今の場所に住み続けたい」または「市内で引っ越したい」と回答した率の合計



- ・住み続けたいと思う市民の割合 ……64.6%(H29)
(内訳)今の場所に住み続けたい60.7%
市内でよいところがあれば引っ越したい3.9%

4. 議事(6)総合戦略の見直しについて

(6)総合戦略の見直しについて

①来年度、総合戦略への位置づけの廃止を検討する取り組み

基本目標	施策	主な取り組み	今後の取り組み予定	評価
(1)地域における安定した雇用を創出	① 活気に満ち、魅力ある農林畜産業を実現するまち	サ (新)高齢者の生きがいとしての農業振興	見直し検討中	D
		シ (新)若手農業者のネットワーク化支援と先進技術の導入	見直し検討中	D
(2)定住と香取市への交流・移住を促進	① 住環境面からの定住・移住推進体制の整備	イ (新)住宅団地の開発	市内の雇用状況等に大きな変化や人口増加要因などはなく、大幅な需要増が見込めないことから、実施の目途が立たない状況。	D
(3)若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる環境の整備	② 出生率・婚姻率の向上	イ (新)しあわせサポーター事業(先行型)	サポーター登録者は4人と減少傾向。支援希望者は20名(内女性3名)となっており、規模の拡大と今後の成果が期待されていたが、サポーターは、逆に減少傾向にあり、事業の見直しが必要となっている。	C
	④保健機能の充実	オ 訪問指導事業	医療機関(入院)から在宅へが国の施策であり、高齢化も重なり希望者が多くなっている平成28年9月12日から当分の間(平成29年3月31日まで)休止する平成29年度から廃止	D

来年度の方針(案)

- 来年度、総合戦略への位置づけを廃止

4. 議事(6)総合戦略の見直しについて

(6)総合戦略の見直しについて

②来年度、目標数値の変更を検討するKPI

評価指標	目標値 (H31)	実績値 (H28)	達成率	新目標値(案) (H31)
集落営農組織数	33組織	41組織	124%	50組織
ホームページアクセス件数(年間)	1,616,000件	1,859,868件	115%	1,982,400件
地域子育て支援センターの利用者数	15,000人	19,168人	128%	21,000人

